

奇跡の森と、 ともに生きる未来へ。

写真家 久高将和の視点

YAMBARU Photography exhibition

東京・新宿御苑で体感する、世界自然遺産の美しき神秘。

あなたのスマホが、やんばるの森とつながる。
Your smartphone connects you to the Yambaru forest.

会場 新宿御苑 アートギャラリー (インフォメーションセンター内)
新宿区内藤町11番地

会期 8.25^{Tue} → 9.23^{Wed} 休館日はインフォメーションセンターの運営に準じます
9:00 ~ 18:00

入場無料 (※入園料不要のエリアです)

📱 ご来場の際は、ぜひ「スマートフォン」と「イヤフォン」をお持ちください。

やんばる国立公園指定10周年記念企画展

主催 環境省沖縄奄美自然環境事務所 やんばる自然保護官事務所

奇跡の森と、 ともに生きる未来へ。

写真家 久高将和の視点

YAMBARU Photography exhibition



開催趣旨

2026年9月15日、沖縄の「やんばる国立公園」は指定10周年を迎えます。本展は、この節目を記念し、固有の生態系が息づくやんばるの魅力と、世界自然遺産としての価値を未来へつなぐために企画されました。会場では、地元やんばるで生まれ育ち、その環境と自然を熟知する写真家・久高将和（くたか まさかず）氏のこれまでの歩みと情熱を、自ら撮影した美しく神秘的な写真、そして森の息吹を感じる生の音とともにお届けします。都会の喧騒を離れ、やんばるの豊かな自然に包まれるひとときをお過ごしください。この企画展が、やんばるの豊かな自然を守り、次の10年へ向けた「自然とともに生きる未来（自然共生社会）」のあり方を、みなさまとともに考えるきっかけになれば幸いです。

音と写真の融合体験

展示パネルのQRコードをご自身のスマートフォンで読み込むと、久高氏が森で録音したリアルな「やんばるの音」が流れます。写真を見ながらイヤフォンで聴くことで、まるで本当にやんばるの森を歩いているかのような没入感を体験していただけます。

写真家プロフィール



久高 将和（Masakazu Kudaka） / 写真家

沖縄やんばるの生まれ&育ち。幼少期から慣れ親しんだ地元の豊かな自然と環境を熟知し、やんばるの自然や生活文化を地元ならでの視点で撮影記録し発表する傍ら、研究者目線ではない、住民が理解しやすい野生生物調査の在り方の確立を目指している。

アクセス



東京メトロ丸ノ内線：

「新宿御苑前駅」出口1より 徒歩5分

東京メトロ副都心線・都営新宿線：

「新宿三丁目駅」C5出口より 徒歩5分

JR・京王・小田急線：

「新宿駅」南口より 徒歩10分

※ギャラリーは、新宿御苑の「新宿門」のすぐ手前（右手側）にあります。御苑の改札（入園ゲート）に入る前にお立ち寄りいただけます。